

# 令和5年度みやぎ食の安全安心消費者モニター 新規登録者アンケート調査結果報告

■ アンケート対象者 令和5年度新規登録者 55人

■ アンケート回答者数 51人（回収率92.7%）

■ 調査実施期間 令和5年4月～令和6年3月

## ■ アンケート回答者属性

年代別内訳

20代以下	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
2	9	9	14	13	4	1	51

男女別内訳

男	女	計
10	41	51

## ■ アンケート調査結果

- 平成30年度（5年前）のデータと比較した。
- 年齢階層別に集計した結果、50歳未満と50歳以上の回答者で傾向が異なる設問については、2階層の集計結果を示した。

### 結果概要

#### 1. 食品購入時の行動について

- 食品を購入する際に最も重要な項目は「安全性」と回答した人の割合が最も高く、次いで「新鮮さ」、「味や品質」の順となっている。
- 買い物をする際の考え方や行動については、「価格が品質や新鮮さなどに見合っているかをよく検討する」と回答した人の割合が最も高く、次いで「安全性に配慮した食品かどうかを重視する」、「多少値段が高くても外国産よりも国内産の食品を買う」の順となっている。

#### 2. 表示の確認頻度と重視する点について

- 食品購入の際に、回答者の90%以上が「消費期限、賞味期限の日付」及び「原産国・原産地や製造者情報」を確認している。
- 「原材料（食品添加物の使用やアレルギー物質、遺伝子組み換え食品等の有無など）」を確認している人の割合は「たいてい確認している」及び「どちらかというと確認している」を合わせて80.0%であり、平成30年度の調査と比べて10ポイント以上減少した。
- 食品の表示についての不満は「加工品に使われている野菜、肉などの原産地表示がない」が最も高く、次いで「商品によって表示の方法や位置、使っている言葉がまちまちである」、「文字が小さすぎて見にくい」の順となっている。

#### 3. 食品の安全性について

- 平成30年度の調査と比べて食品の安全性に対して「大いに不安を感じている」、「少し不安を感じている」と回答した人の割合は増加した。
- 「食品添加物」、「輸入食品の安全性」については、回答者の半数以上が不安を感じている。
- 平成30年度の調査と比べて「抗生素質の使用」に不安を感じている人の割合は10ポイント以上減少した。

## 問1 食品を買うときに重要なことは？

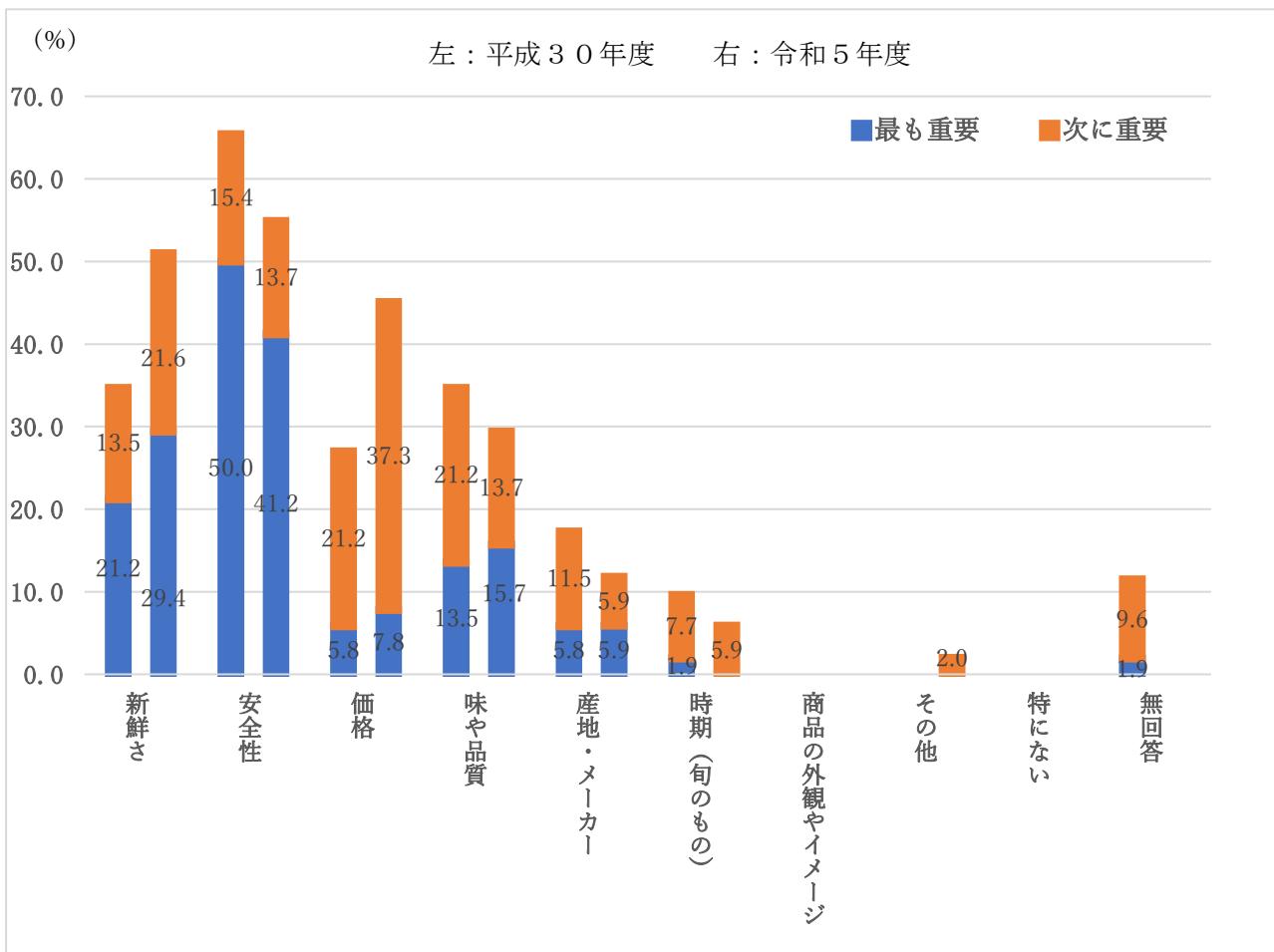
(1)あなたが食品を購入する際に、特に重要なことは何ですか？最も重要なことに◎、次に重要なものに○をつけてください(◎、○は各1つずつ。)

- |            |              |       |        |           |
|------------|--------------|-------|--------|-----------|
| 1 新鮮さ      | 2 安全性        | 3 價格  | 4 味や品質 | 5 産地・メーカー |
| 6 時期（旬のもの） | 7 商品の外観やイメージ | 8 その他 | 9 特にない |           |

食品を買うときに「最も重要な」と思う項目は、「安全性」であるとの回答が41.2%を占め最も多いが、平成30年度の調査と比べて8.2ポイント減少した。次いで「新鮮さ」(29.4%)、「味や品質」(15.7%)の回答が多かった。

「次に重要な」と思う項目で回答割合が多いのは「価格」(37.3%)であり、次いで「新鮮さ」(21.6%)であった。

「最も重要な」と思う項目と「次に重要な」と思う項目の回答を合わせると、「新鮮さ」と「価格」の」と回答した割合が平成30年度と比べて15ポイント以上増加した



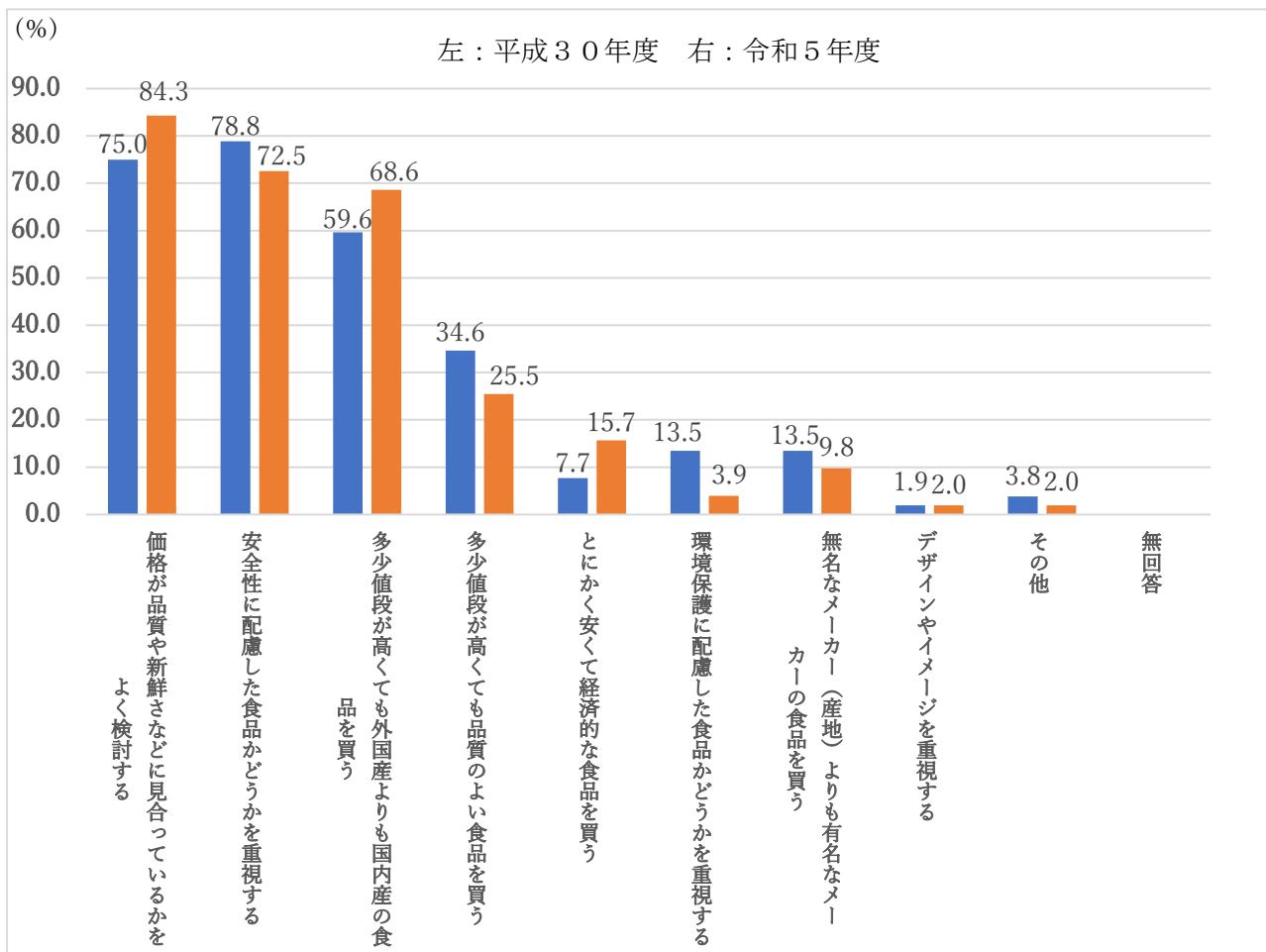
年齢別では、有意差は見られない。

(2) 買い物について、あなたの考え方や行動に特によくあてはまるものをお選びください(○は3つまで)。

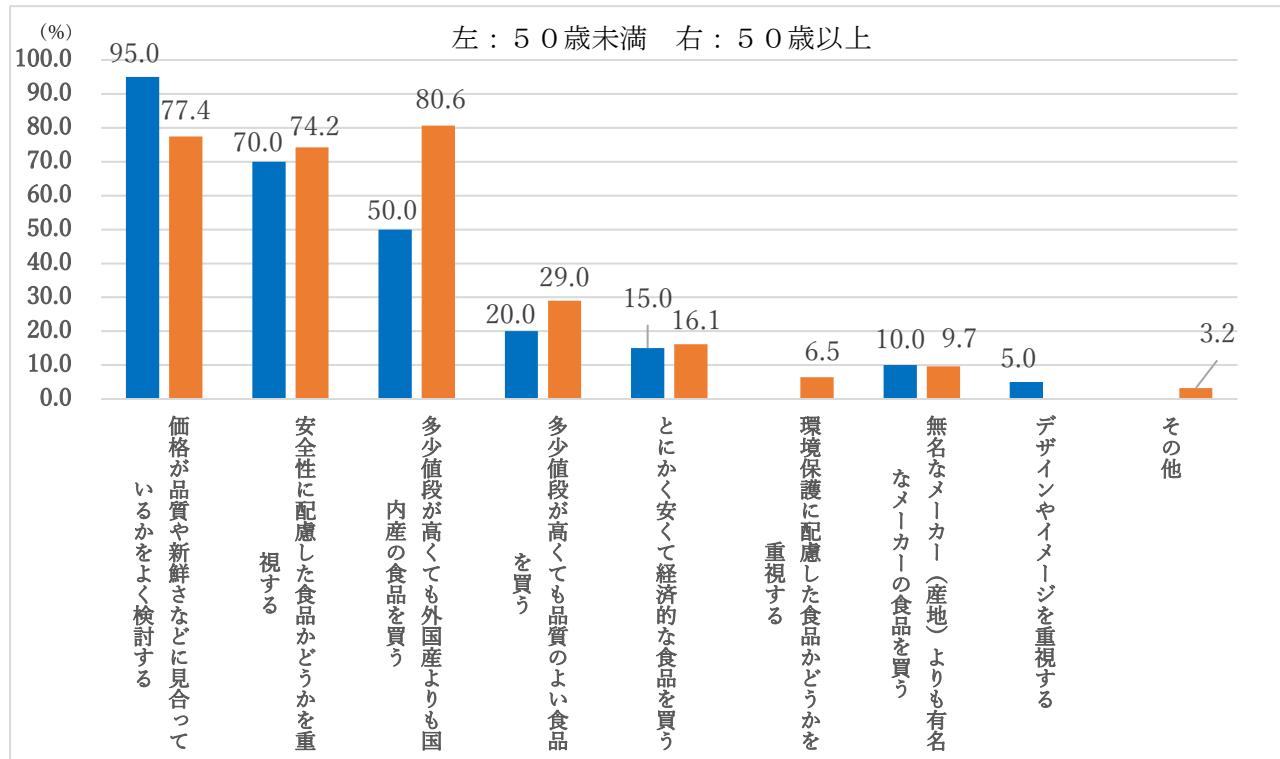
- 1 價格が品質や新鮮さなどに見合っているかをよく検討する
- 2 安全性に配慮した食品かどうかを重視する
- 3 多少値段が高くても外国産よりも国内産の食品を買う
- 4 多少値段が高くても品質のよい食品を買う
- 5 とにかく安くて経済的な食品を買う
- 6 環境保護に配慮した食品かどうかを重視する
- 7 無名なメーカー（産地）よりも有名なメーカーの食品を買う
- 8 デザインやイメージを重視する
- 9 その他 ( )

買い物をする際に「価格が品質や新鮮さなどに見合っているかをよく検討する」の回答割合が 84.3 %で最も高く、次いで「安全性に配慮した食品かどうかを重視する」 (72.5%)、「多少値段が高くても外国産よりも国内産の食品を買う」 (68.6%) の順となっている。

平成 30 年度と比べて概ね同様の傾向が見られた。



年齢別では「多少値段が高くても外国産よりも国内産の食品を買う」の項目において有意差が見られ、50歳未満と比べて50歳以上の回答割合が高い。



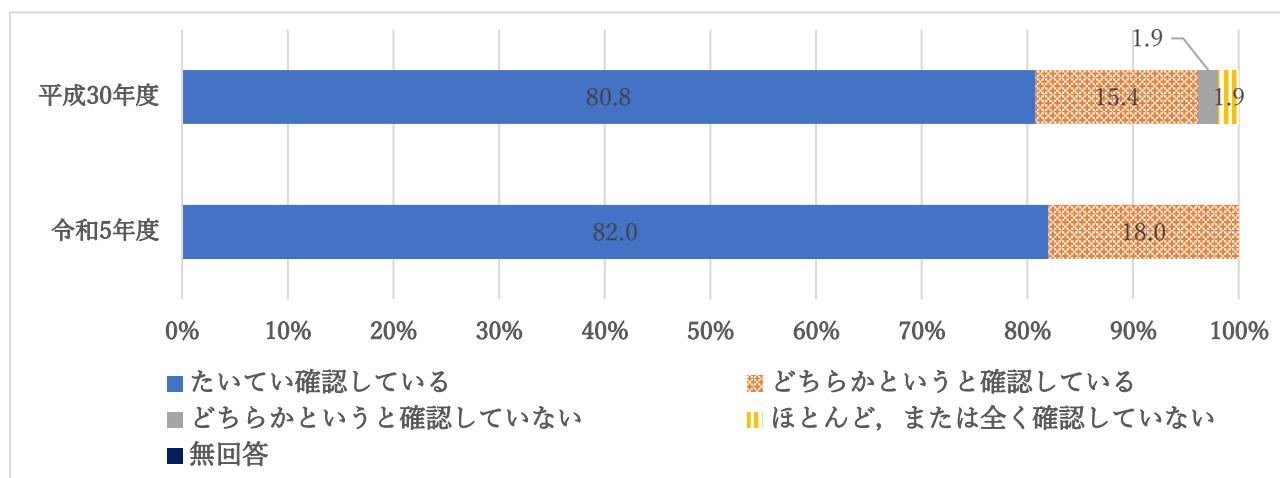
## 問2 食品の表示は見えていますか？

(1) 食品の購入時に、以下の表示についてどのような確認をしていますか？(○は1つずつ)

1 たいてい確認している	2 どちらかというと確認している
3 どちらかというと確認していない	4 ほとんど、または全く確認していない

### イ 消費期限、賞味期限の日付

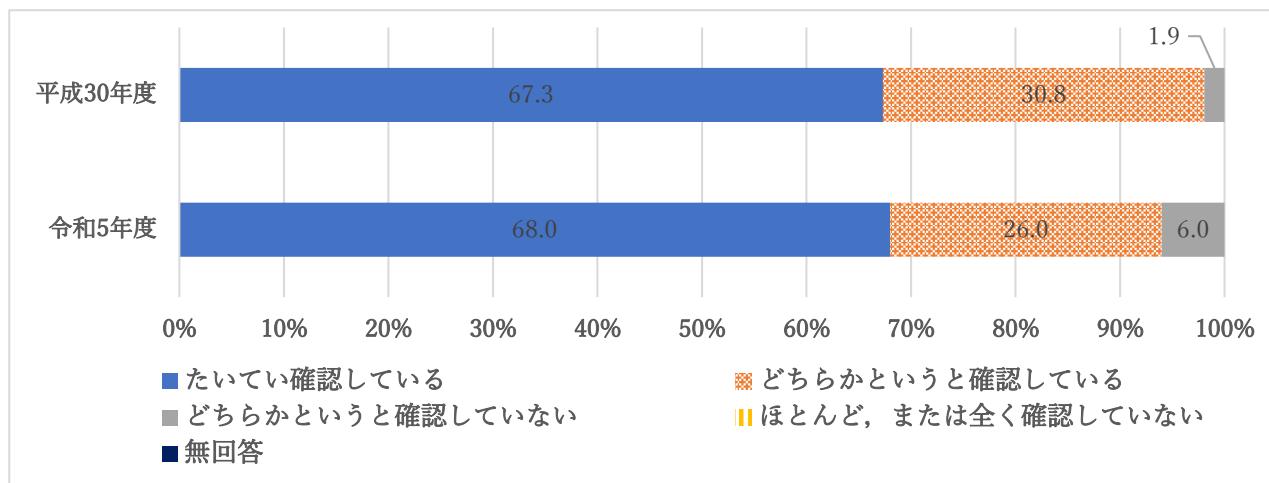
消費期限、賞味期限の日付については、82.0%が「たいてい確認している」と回答しており、「どちらかというと確認している」(18.0%)を合わせると100%の回答者が確認している。



年齢別では、有意差は見られない。

## □ 原産国・原産地や製造者の情報

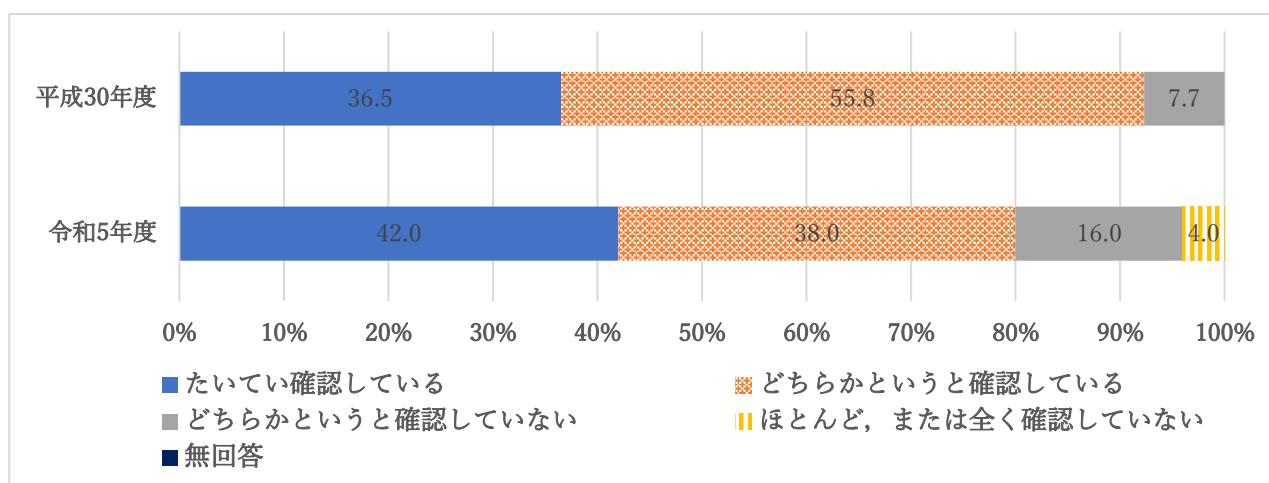
原産国・原産地や製造者の情報については、68.0%が「たいてい確認している」と回答しており、「どちらかというと確認している」（26.0%）を合わせると94.0%の回答者が確認している。



年齢別では、有意差は見られない。

## ハ 原材料(食品添加物の使用やアレルギー物質、遺伝子組み換え食品等の有無など)

原材料（食品添加物の使用やアレルギー物質、遺伝子組換え食品等の有無など）については、42.0%が「たいてい確認している」と回答しており、「どちらかというと確認している」（38.0%）を合わせると80.0%が確認している。平成30年度の調査と比べて「どちらかというと確認している」の割合は15ポイント以上減少した。



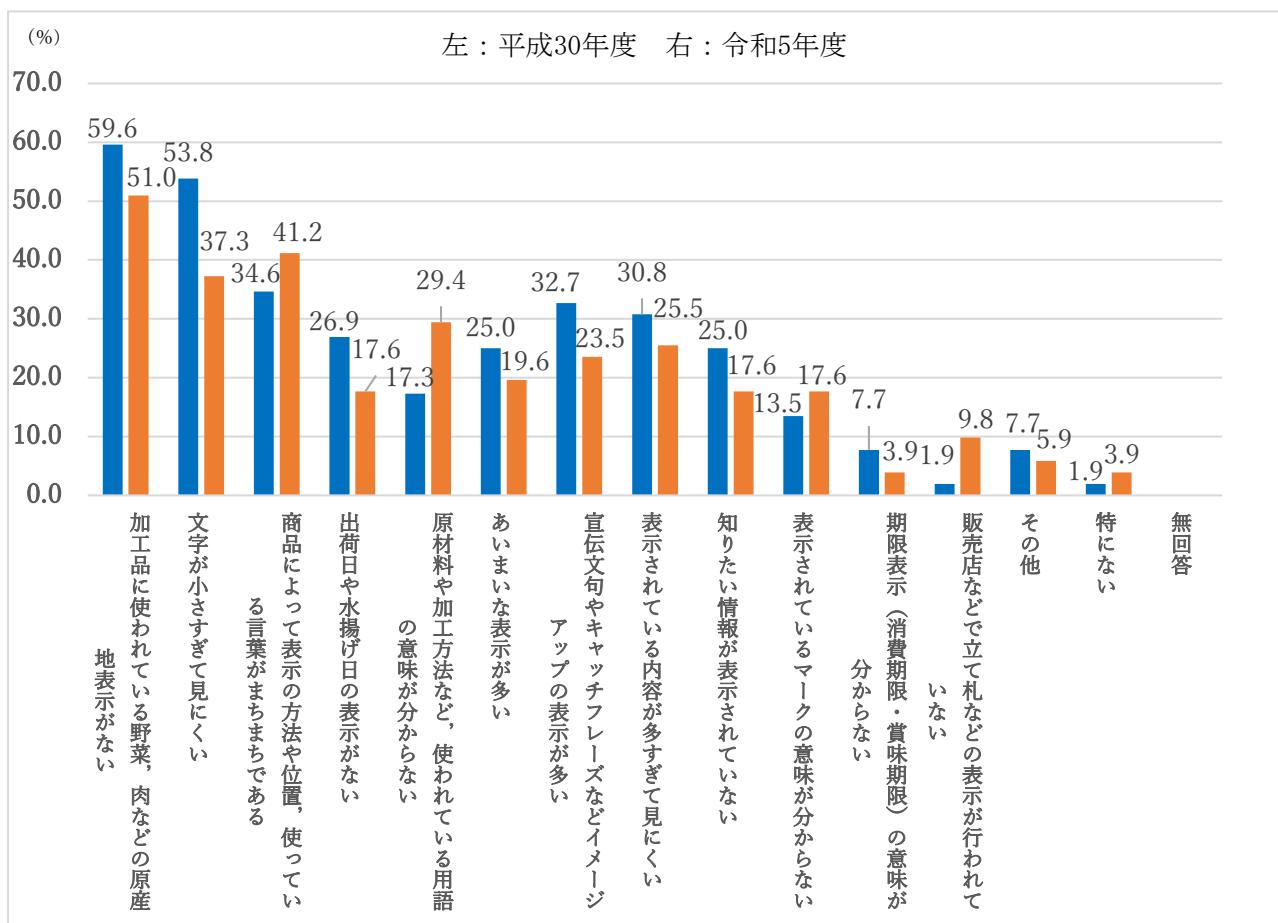
年齢別では、有意差は見られない。

(2) 日ごろ、食品表示について不満を感じることはありますか？(○は5つまで)

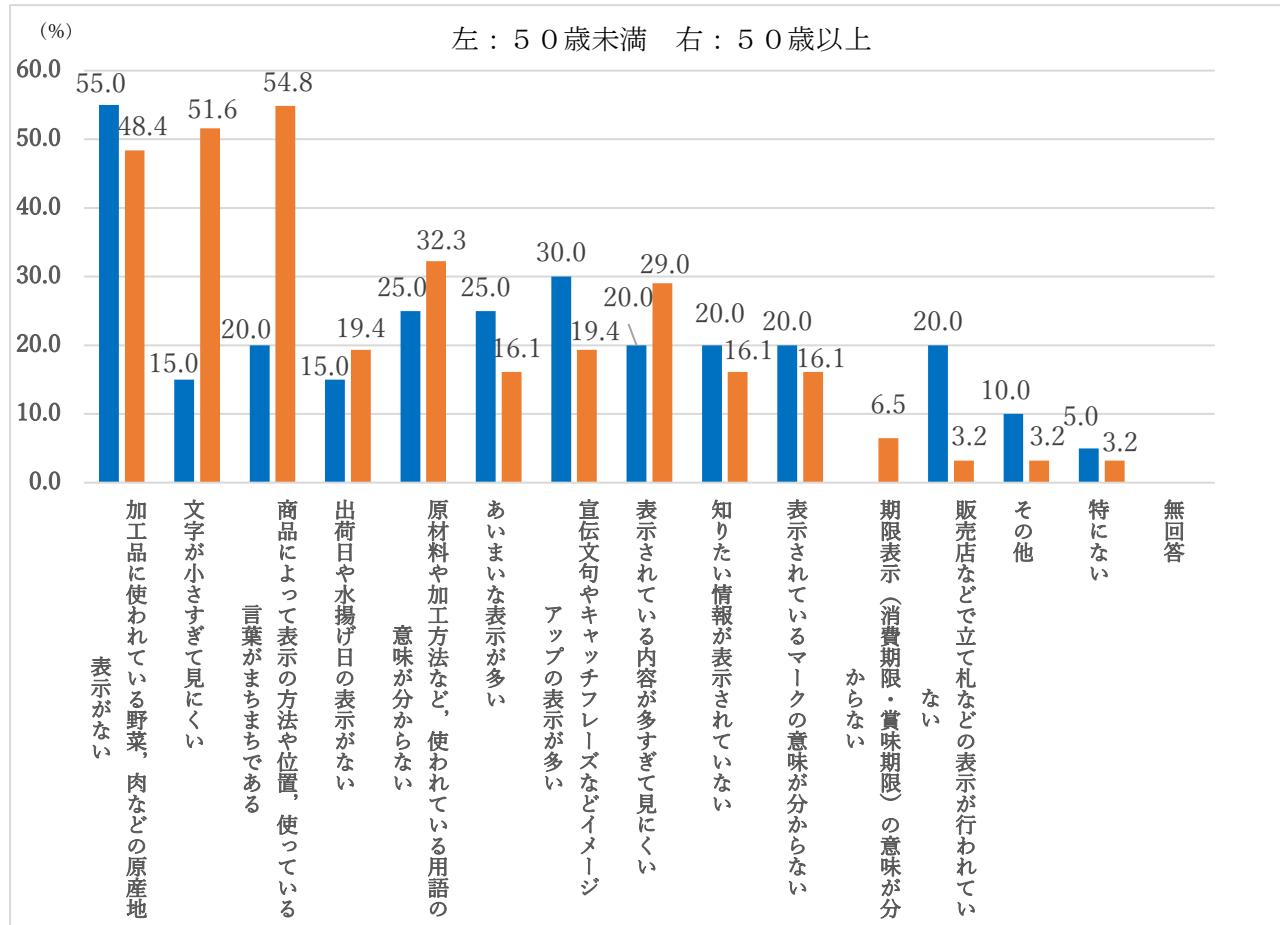
- 1 加工品に使われている野菜、肉などの原産地表示がない
- 2 文字が小さすぎて見にくい
- 3 商品によって表示の方法や位置、使っている言葉がまちまちである
- 4 出荷日や水揚げ日の表示がない
- 5 原材料や加工方法など、使われている用語の意味が分からぬ
- 6 あいまいな表示が多い
- 7 宣伝文句やキャッチフレーズなどイメージアップの表示が多い
- 8 表示されている内容が多すぎて見にくい
- 9 知りたい情報が表示されていない
- 10 表示されているマークの意味が分からぬ
- 11 期限表示（消費期限・賞味期限）の意味が分からぬ
- 12 販売店などで立て札などの表示が行われていない
- 13 その他（                        ）
- 14 特にない

食品の表示についての不満は、「加工品に使われている野菜、肉などの原産地表示がない」（51.0%）が最も高く、次いで「商品によって表示の方法や位置、使っている言葉がまちまちである」（41.2%）、「文字が小さすぎて見にくい」（37.3%）の順となっている。

平成30年度の調査と比べて「文字が小さすぎて見にくい」の項目は15ポイント以上低下した。



年齢別では「文字が小さすぎて見にくい」、「商品によって表示の方法や位置、使っている言葉がまちまちである」、「販売店などで立て札などの表示が行われていない」の項目において有意差が見られた。「文字が小さすぎて見にくい」、「商品によって表示の方法や位置、使っている言葉がまちまちである」の項目は、50歳未満と比べて50歳以上の回答割合が高い。「販売店などで立て札などの表示が行われていない」の項目は、50歳未満と比べて50歳以上の回答割合が低い。



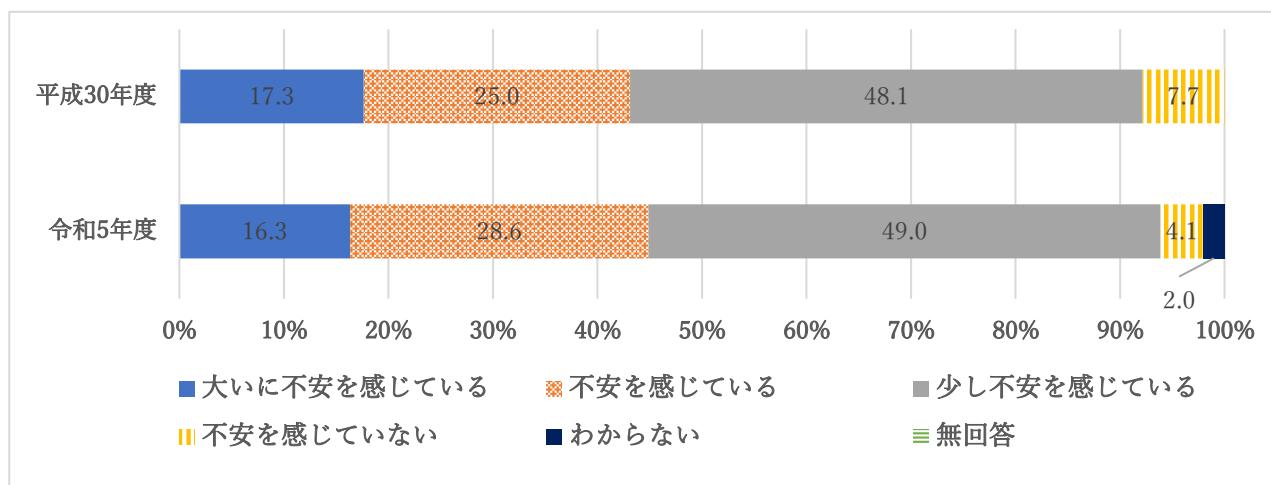
### 問3 食品の安全性に不安は感じますか？

(1)あなたは、食品の安全性について、不安を感じていますか？(○は1つだけ)

- |               |            |              |
|---------------|------------|--------------|
| 1 大いに不安を感じている | 2 不安を感じている | 3 少し不安を感じている |
| 4 不安を感じていない   | 5 わからない    |              |

食品の安全性について「不安を感じていない」（4.1%）、と回答した人の割合は平成30年度の調査と比べて減少した。

「大いに不安を感じている」、「不安を感じている」、「少し不安を感じている」を合わせると93.9%であり、平成30年度の調査と比べて3.5ポイント増加した。



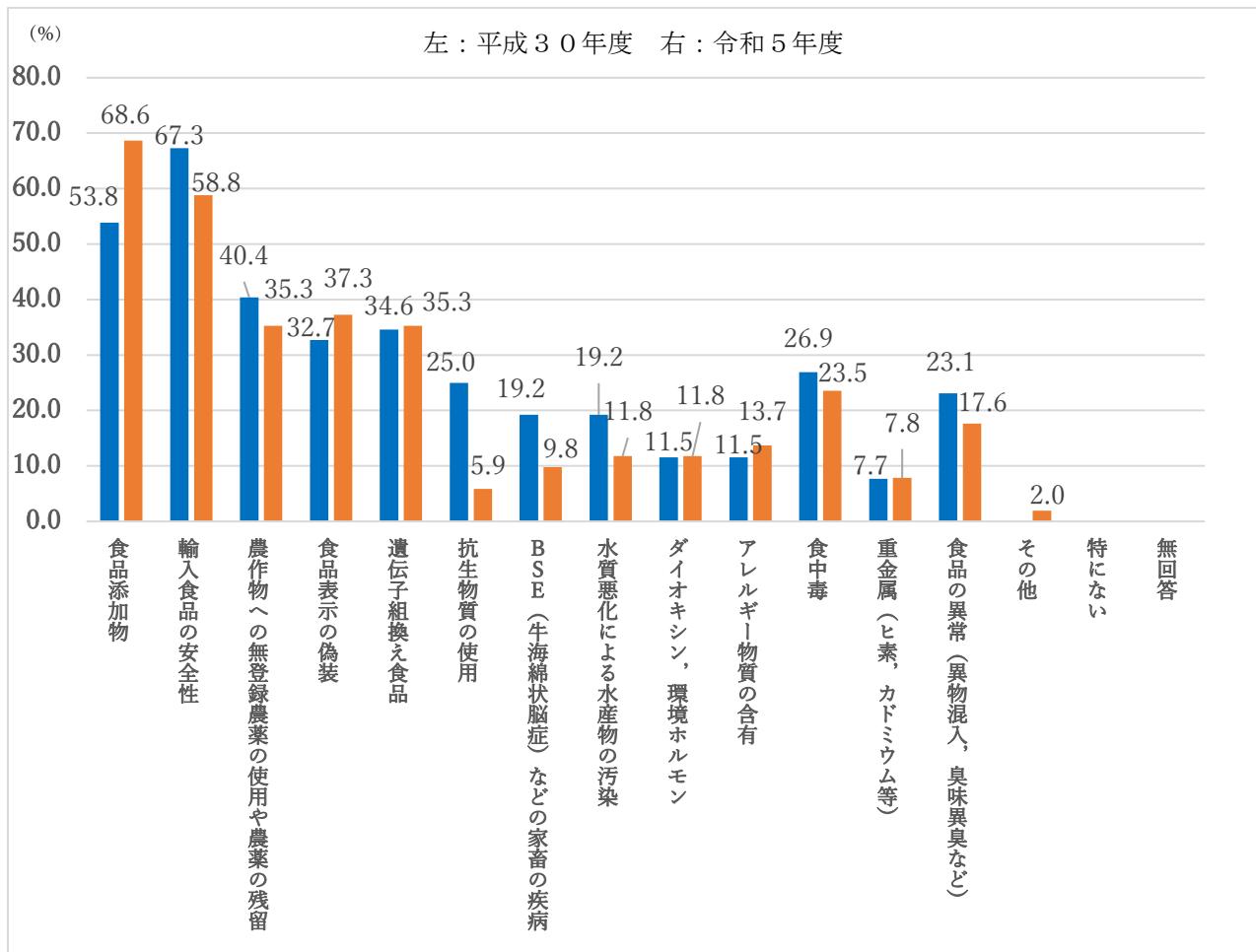
年齢別では、有意差は見られない。

(2)特に不安を感じていることは何ですか？(○は5つまで)

※問3(1)で不安を感じていると答えた方のみ記入。

- 1 食品添加物 2 輸入食品の安全性
- 3 農作物への無登録農薬の使用や農薬の残留 4 食品表示の偽装
- 5 遺伝子組換え食品 6 抗生物質の使用
- 7 BSE（牛海綿状脳症）などの家畜の疾病 8 水質悪化による水産物の汚染
- 9 ダイオキシン、環境ホルモン 10 アレルギー物質の含有
- 11 食中毒 12 重金属（ヒ素、カドミウム等）
- 13 食品の異常（異物混入、臭味異臭など） 14 その他（ ）
- 15 特にない

不安を感じる項目は「食品添加物」（68.6%）が最も高く、次いで「輸入食品の安全性」（58.8%）、「食品表示の偽装」（37.3%）の順となっている。「食品添加物」については、平成30年度と比べて10ポイント以上増加し、「抗生物質の使用」については、10ポイント以上減少した。

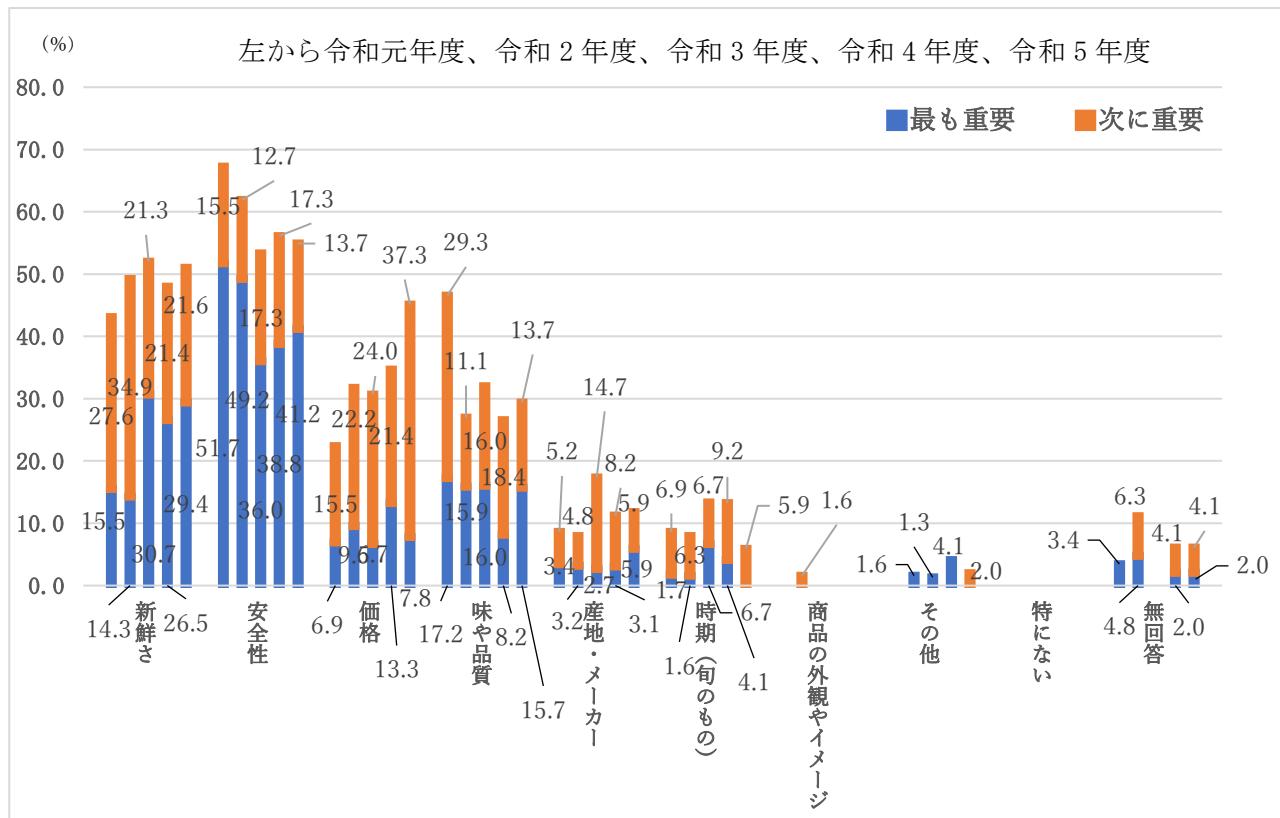


年齢別では、有意差は見られない。

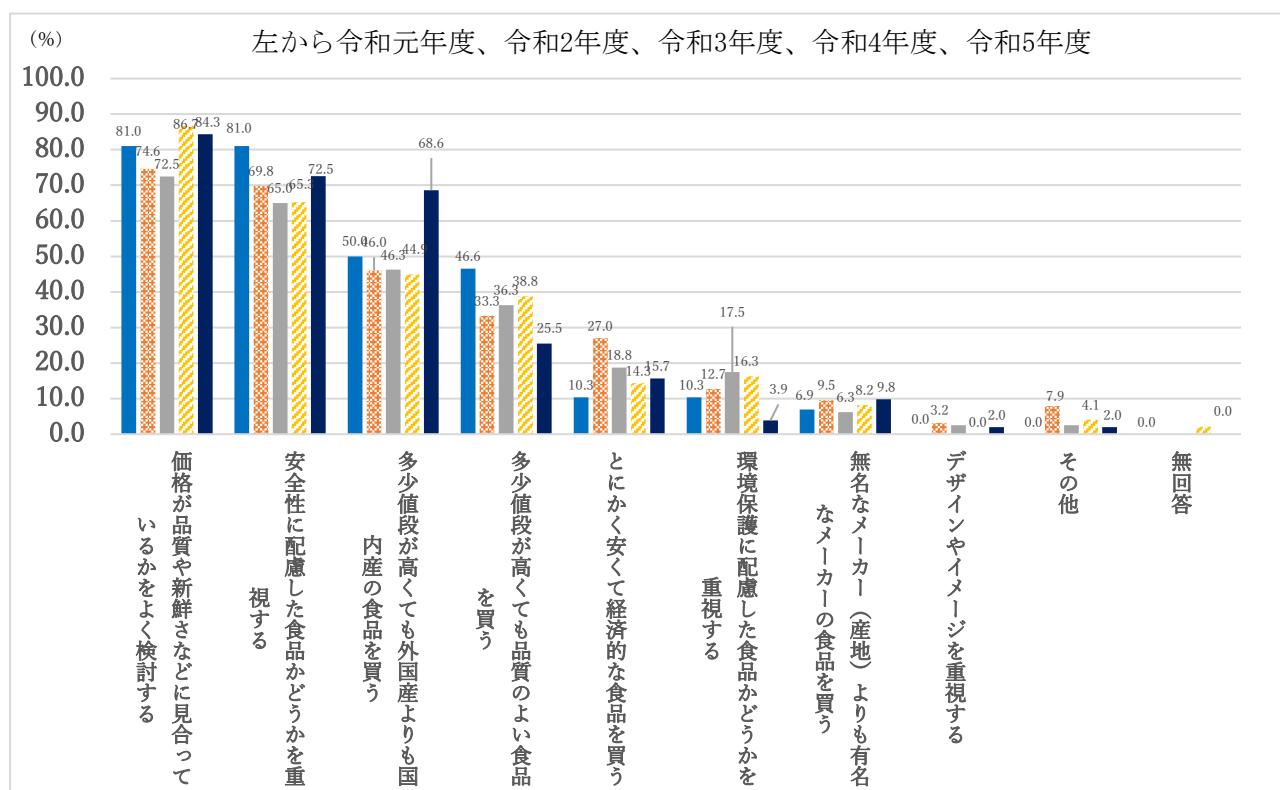
## 参考グラフ(過去 5 年分)

問1 食品を買うときに重要なことは？

(1)あなたが食品を購入する際に、特に重要だと思っていることは何ですか？最も重要だと思うことに◎、次に重要だと思うものに○をつけてください(◎、○は各1つずつ。)



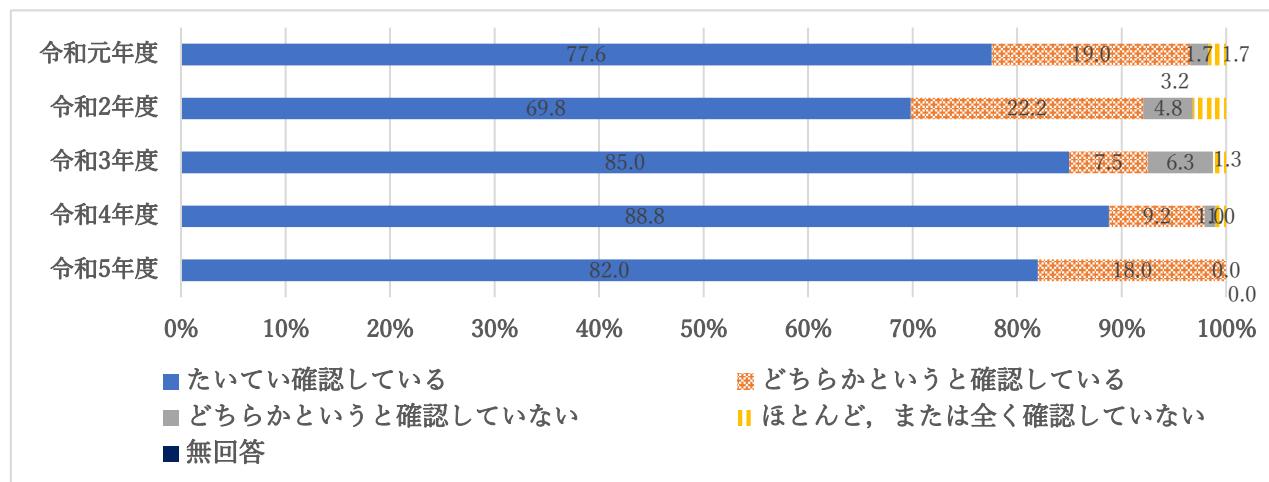
(2) 買い物について、あなたの考え方や行動に特によくあてはまるものをお選びください(○は3つまで)。



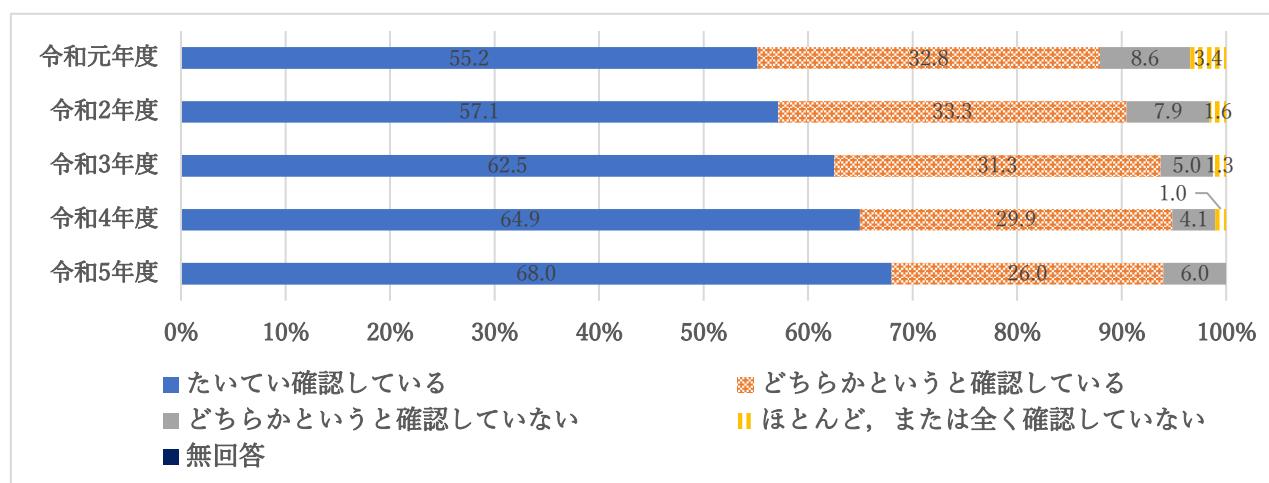
## 問2 食品の表示は見えていますか？

(1) 食品の購入時に、以下の表示についてどのような確認をしていますか？(○は1つずつ)

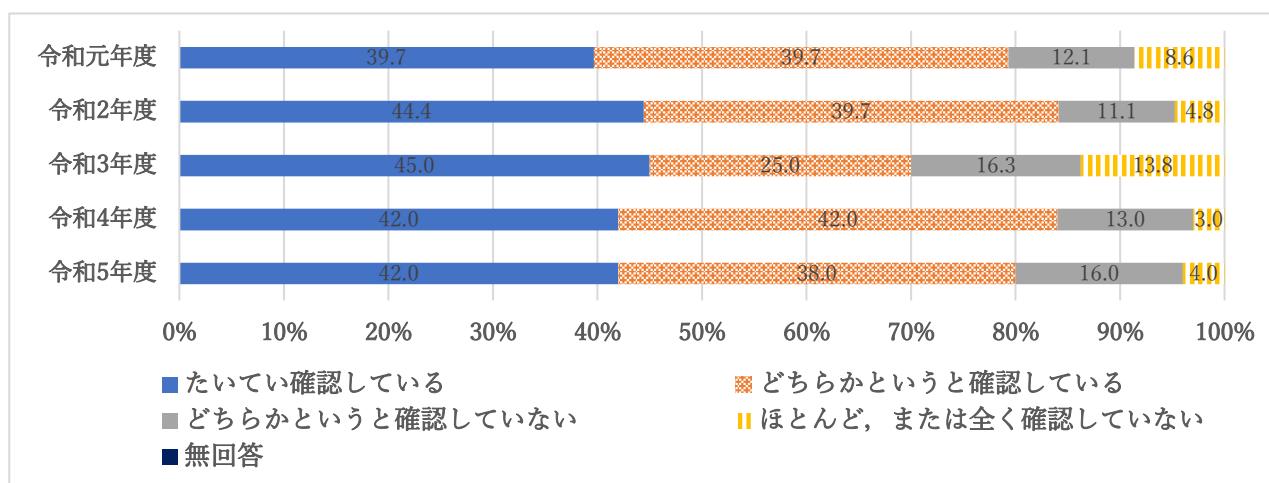
### イ 消費期限、賞味期限の日付



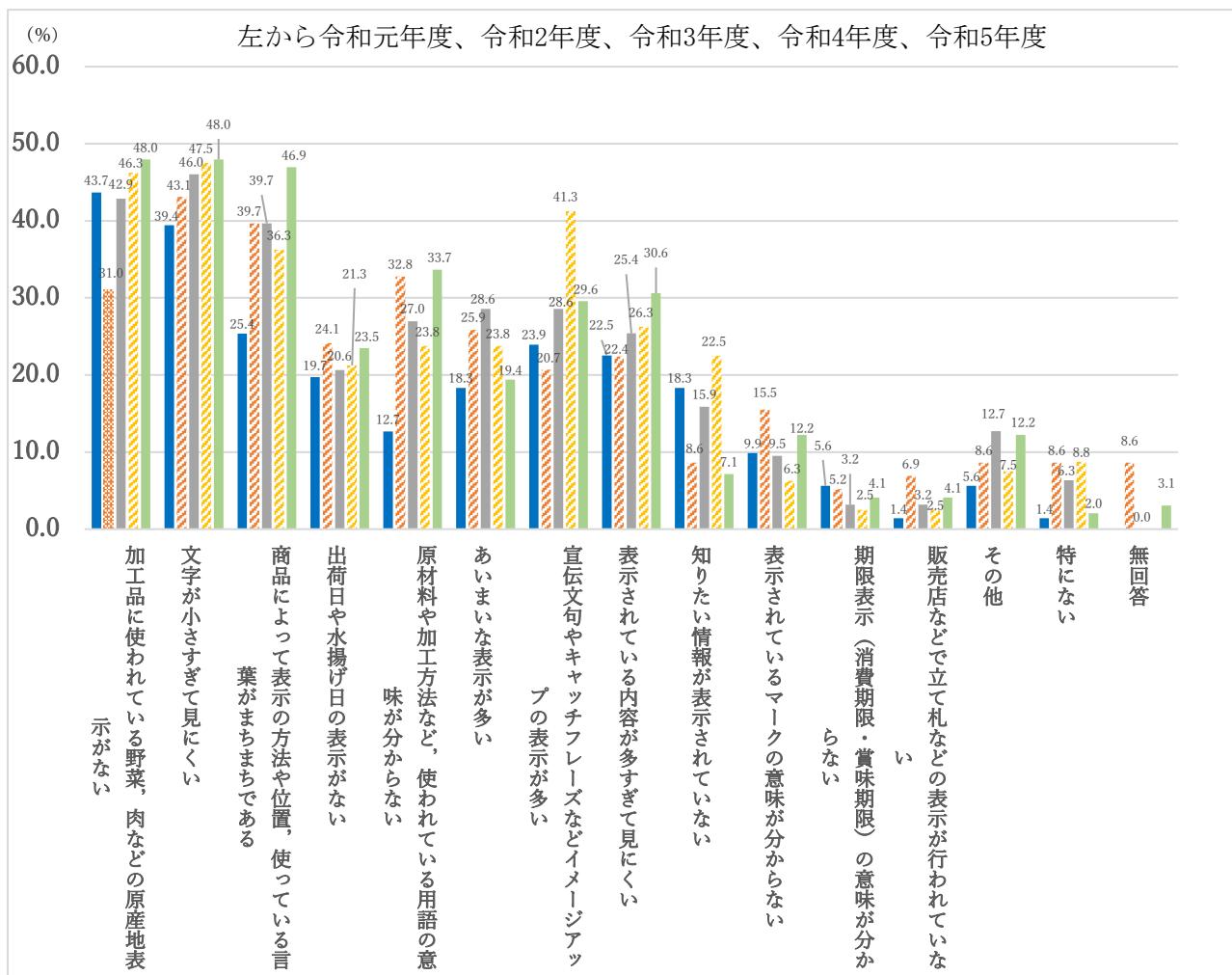
### ロ 原産国・原産地や製造者の情報



### ハ 原材料(食品添加物の使用やアレルギー物質、遺伝子組み換え食品等の有無など)

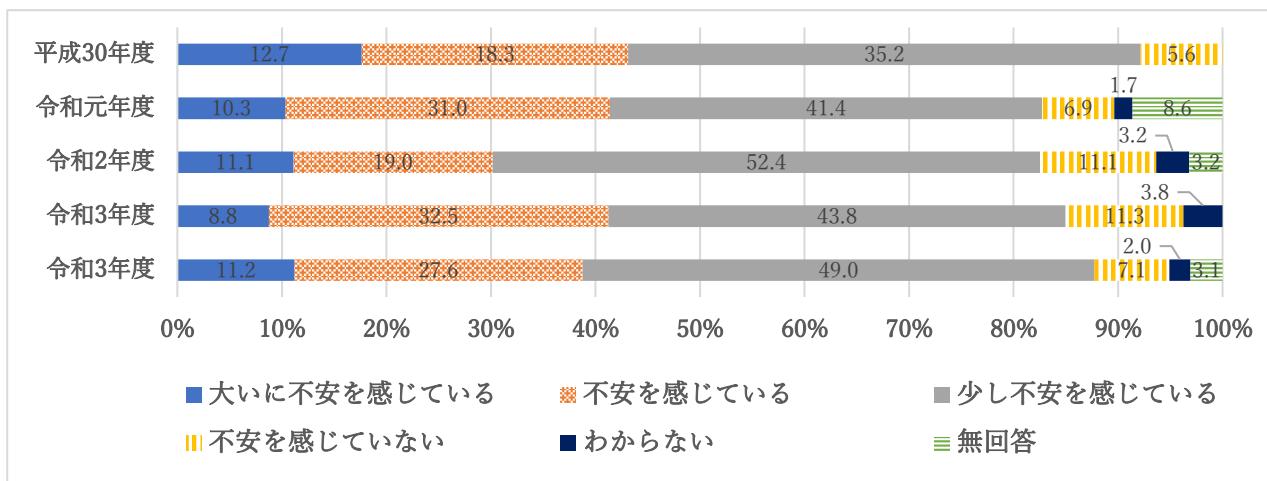


(2) 日ごろ、食品表示について不満を感じることはありますか？(○は5つまで)



問3 食品の安全性に不安を感じますか？

(1) あなたは、食品の安全性について、不安を感じていますか？(○は1つだけ)



(2)特に不安を感じていることは何ですか？(○は5つまで)

※問3(1)で不安を感じていると答えた方のみ記入してください。

